

別紙 意見回答表

NO	意見	回答
1	同等の区間を路線バスで利用したらかかる運賃の半額程度、最低でもにこっとバスの同額は徴収してよいと思う。仮に公共交通が充実していれば、それを利用することから。 町民の無料は必要ないと思う。何でも無料はよくない。	冬のニセコ周遊バスは、冬期に交通需要が高まる市街地とリゾートエリアを結ぶ交通として運行するものです。町内の主な公共交通手段は乗り合いデマンドバスの「にこっと BUS」ですが、冬期間の急増する交通需要に対し、既存の「にこっと BUS」だけでは対応は難しく、通常の町民の予約も取りにくくなるなど、町内交通に支障が生じることから、主に冬期需要の押上要因である観光客利用については、この周遊バスを利用いただくようにし、域内交通の最適化を図る目的を持っています。このため運賃については、「にこっと BUS」の半額に設定しています。通常の公共交通とは異なる面があること、ご理解いただければと思います。 「運賃無料」については、ご意見にある反対の立場を含め検討をしてきました。沿線住民だけに利用が限られる、といった状況もありますが、この周遊バスが地域住民の交通需要というより、冬期に急増する観光客の交通需要に対応するための路線・時刻になっていること、豪雪地域のニセコ町では冬期に外出を控える傾向が強く、この周遊バスをうまく町民のみなさんがご利用いただくことで、町内での買物や飲食、温泉利用、さらに外出する・出歩くことによる健康維持、といった副次的な効果も期待できることから、町民については無料とすることとしています。